

第5回御堂筋空間利用検討会議事概要

■日時

平成24年3月30日（金） 10:00～12:00

■出席者

〈委員長〉村橋 正武 大阪工業大学教授・リエゾンセンター長
〈委員〉学識経験者（1名）
沿道地域の連合自治会等（9名）
まちづくり団体等（4名）
経済団体（3名）
利用者団体（3名）

■議題

御堂筋の空間利用に係る中間提言（案）

■中間提言（案）に対する委員長による意見取りまとめ結果

- 御堂筋が持っているブランド性、メインストリートとしての価値をこれからさらにもっと強く出していき、大阪の顔をしっかりと作り上げていく。
- 自転車対策の話については、もっときめの細かい対策を今後より具体的に検討していく必要がある。
- 当面（今後4～5年）に何をするか、すべきかということについて、時間軸的に見て、もうちょっと旗幟鮮明に、打ち出す必要がある。
- 今回一旦取りまとめる中間提言は、各論併記、両論併記的であり、今後ここまで議論しているものを引き続き検討を行っていただきたい。

■中間提言（案）の修正内容については、委員長に一任された。